

BladeSymphony

BladeSymphony BS2000/BS320 Virtage モデルアップ手順書

HITACHI

マニュアルをよく読み、保管してください。
操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。
このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

重要なお知らせ

本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断りします。
本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの
ことがありましたらお買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめ
ご了承ください。

登録商標・商標について

Microsoft, Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国におけ
る登録商標または商標です。
その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権に保護されています。このマニュアルの内容の一部
または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2009, 2012, All rights reserved.

目次

重要なお知らせ	2
登録商標・商標について	2
著作権について	2
1 目次	3
2 お使いになる前に	4
1.1 事前に準備いただくもの	4
1.2 モデルアップライセンス	4
3 Virtageモデルアップ手順	5
2.1 Virtageモデルアップの流れ	5
2.2 HVM Utility CD入手	6
2.3 HVM Utility CD作成	6
2.4 HVMライセンスキー入手	7
2.5 HVMライセンスキーCD作成	18
2.6 前提条件	18
2.7 HVMライセンス設定	19

1

お使いになる前に

この章では、Virtage モデルアップをする前に知っておいていただきたい内容について説明します。また、Virtage のことを HVM(Hitachi Virtualization Manager)と表記することがあります。

1.1 事前に準備いただくもの

Virtage モデルアップをする前に、お客様に以下のものを用意していただく必要があります。

- ・ CD/DVD ドライブ
- ・ HVM Utility CD
- ・ CD-R (HVM Utility CD、HVM ライセンスキーCD を作成する場合)

1.2 モデルアップライセンス

Virtage (Essential モデル)をご購入のお客様が Virtage (Enterprise/Advanced モデル)に移行するためには、モデルアップライセンスを購入する必要があります。

なお、BS2000 の場合は、サポートサービスに契約している必要があります。

詳しくは、弊社営業にお問い合わせください。

項目	モデルアップライセンス購入	サポートサービス契約
BS2000	必要	必要
BS320	必要	不要

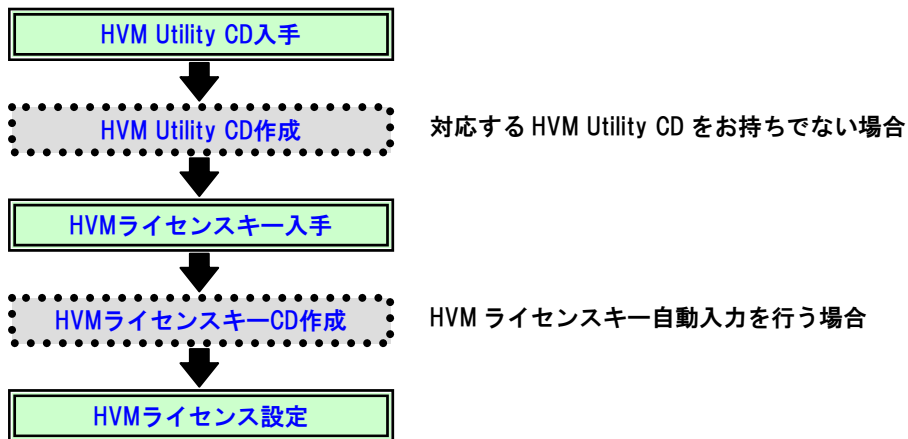
2

Virtageモデルアップ手順

この章では、Virtage モデルアップ手順について説明します。
バージョンにより画面の表示内容が異なる場合があります。

2.1 Virtageモデルアップの流れ

Virtage モデルアップの流れを以下に示します。



2.2 HVM Utility CD入手

HVM Utility CDに記載されているバージョンを確認してください。
対応するHVM Utility CDをお持ちでない場合は、HVM Utility CD(ISOイメージファイル形式)をBladeSymphonyのホームページ(※1)からダウンロードしてください。

HVM Utility CD バージョン		
表記なし	2.0.X	2.2.1 以降
×	○	○(※2)

○：サポート、×：未サポート

(※1) BladeSymphonyのホームページは以下になります。
<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

以下のように移動してください。

[サポート&ダウンロード]
↓
[ドライバ・ユーティリティ ダウンロード]の[詳細はこちら]
↓
[ダウンロード最新情報一覧]の[ユーティリティ(アップデートモジュール含む)]

(※2) HVM ライセンスキーCDによるHVMライセンスキー自動入力を行う場合は、HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降を使用してください。

2.3 HVM Utility CD作成

「2.2 HVM Utility CD入手」でダウンロードしたHVM Utility CD(ISOイメージファイル形式)をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM Utility CD	HVM_Utility_CD_X.Y.Z.iso

X.Y.Z：HVM Utility CD バージョン

2.4 HVMライセンスキー入手

BS2000 と BS320 で HVM ライセンスキーの入手方法が異なります。

- ・ BS2000 のHVMライセンスキーを入手する方法は、[こちらへ](#)
- ・ BS320 のHVMライセンスキーを入手する方法は、[こちらへ](#)

BS2000 の場合

HVM ライセンスキーの入手には、以下のものを用意しておく必要があります。

□ログイン ID とパスワード

サポートサービス契約時に発行されるログイン ID とパスワードを用意してください。

□ブレードシリアル番号

対象サーバブレードのブレードシリアル番号を確認してください。

マネジメントモジュールの「DF コマンド」を実行します。

```
SVP>DF [Enter]                               ← DF を入力します。

<< DF - Show field replaceable unit information. >>

-- Detail field replaceable unit information menu --
  C. Server chassis.
  M. Management module.
  S. Server blade.
  I. I/O board module.
  SW. Switch module.
  PS. Power supply module.
  T. Show mass of modules.
  A. All module.
  Q. Quit.
(C, M, S, I, SW, PS, T, A, [Q]) : S [Enter]      ← S を入力します。
Select server blade (0-7, A=All, [Q]=Quit) : 0 [Enter] ← サーバブレード番号を入力します。
--- Server blade ---
Slot          : 0

-- Board information --
Manufacturer   : SUPERMICRO
Product Name   : X8DTE-HTC01
Serial Number  : 91200021

-- Product information --
Manufacturer   : HITACHI
Product Name   : BladeSymphony E55
Part/Model Number : GVAE55A1-3NNN14X
Product Version : 0020G55100
Serial Number  : XXXXXXXX XXXXXXXXXX          ← ブレードシリアル番号を確認します。

-- 以下省略 --
```

ご契約者様専用ページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) サポートサービスのホームページから、ご契約者様専用ページにログインします。
サポートサービスのホームページは以下になります。

<http://www.hitachi-support.com/>

ご契約者様専用ページにログインするためには、サポートサービス契約時に発行されるログイン ID とパスワードが必要になります。

- (2) 「改良版が欲しい 製品に関する申請をしたい」の[各種申請]をクリックします。

キーワード検索 マニュアル検索

使い方 検索

問題を解決したい
製品の使い方を知りたい

FAQ ソフトウェアマニュアル メッセージID検索
ソフトウェア添付資料 セキュリティ情報
問い合わせ履歴
IT Report Utility(システム情報採取ツール)
障害回避・予防のお知らせ
ハード保守や他サービスもワンストップ受付

製品発行情報が知りたい
修正内容が知りたい

発行バージョン一覧
日立ミドルウェアプラットフォーム対応状況
日立オープンミドルウェアバージョンライフサイクルポリシー

改良版が欲しい
製品に関する申請をしたい

改良版請求/修正パッチ 各種申請

HOME
ご契約内容一覧
改良版請求
FAQ
お問い合わせ

ユーザ情報登録 / 変更
サービス利用状況
サービス利用ガイド
メールサービス申込み
パスワード変更
営業日カレンダー

統合ID設定
My Directory
表示内容フィルタリング

New Topics ミドルウェア OS系 ハードウェア系

- (3) [BS2000 Virtage 有効化]をクリックします。

日立サポート360 HITACHI Inspire the Next

各種申請

■ BS1000 HVMライセンスキー発行

■ BS2000 Virtage有効化

お客様事情によりWebフォームからの申し込みができない場合は、以下の帳票をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにて日立ソリューションサポートセンターに送付ください。

[日立サポート360 改良版申込書](#) [PDF形式, 173,009 バイト]

[サポート情報登録票](#) [PDF形式, 142,254 バイト]

[個人情報の取り扱い](#) | [日立および他社の商品名称に関する記述](#)

© Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.

閉じる

(4) BS2000 Virtage メニュー画面で、[こちらへ]をクリックします。

日立サポート360 HITACHI
Inspire the Next

BS2000 Virtage メニュー画面

BS2000 Virtageに関する以下のメニューをご用意しています。目的に応じて選択してください。

操作メニュー

HVMライセンスキーの発行
Virtageを3LPAR以上でご利用になる際に必要となる、HVMライセンスキーを発行します。
お客様のサポートサービス契約内容に従い、以下の手順1または、手順2でHVMライセンスキーを発行してください。

手順1: [BS2000 Virtage Enterpriseモデル サポートサービスを新規](#) でご契約いただいたお客様は [こちらへ](#)

(1)サーバブレードの登録
(2)HVMライセンスキーの発行

手順2: [BS2000 Virtage モデルアップサポートオプションを追加](#) でご契約いただいたお客様は [こちらへ](#)

(1)サーバブレードの登録
(2)モデルアップサポートオプションの適用
(3)HVMライセンスキーの発行

バージョンアップキーの発行
ファームウェアのバージョンアップをするために、バージョンアップキーの発行を行います。

登録内容の確認/更新
登録したサーバブレードの内容を確認します。さらに登録したコメントを更新します。

©Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

[閉じる](#)

- (5) ブレードシリアル番号の入力、サポートサービス種別の選択を行い、[登録]ボタンをクリックします。ご契約のサーバブレードをすべて登録します。
 (すべて登録している場合は、本手順を行う必要はありません。)
 次に、[こちらへ]をクリックします。

日立サポート360

HITACHI
Inspire the Next

サーバブレードの登録

HVMライセンスキーまたはバージョンアップキー発行のために、サーバブレードを登録します(*1)。
 「サービス対象ブレード一覧」に登録内容が表示されます。

サーバブレード登録フォーム *1は必須項目です。

ブレードシリアル番号の入力 *

半角英数字で入力
7桁 5桁 5桁

例) 4600B50 T91010 00001

サポートサービス種別の選択 *

Enterprise サポートサービス (3LPAR以上利用向け)

Essential サポートサービス (2LPAR利用向け)

備考

40文字以内で入力
例) シャーシ#1, スロット#2, APサーバ1-3

登録

サポートサービス割当情報(*2)

サポートサービス種別	契約数	割当可能数	割当数
Enterprise	3	0	3
Essential	3	0	3
Enterprise (マスタ)	3	3	0

*2 各種サポートサービスの契約数、サーバブレードへの割当可能数、割当済数を表示します。

サービス対象ブレード一覧

サポートサービス割当状況	ブレードシリアル番号	備考
Enterprise	4600B50 T916000044	
Essential	4600B50 T916000045	
Essential	4600B50 T916000046	
Essential	4600B50 T916000047	
Enterprise	4600B50 T916000048	
Enterprise	4600B50 T916000051	

メニューへ戻る

・BS2000 Virtage モデルアップサポートオプションを追加でご契約いただいたお客様は [こちらへ](#)


・引き続きHVMライセンスキーを発行 するお客様は [こちらへ](#)

・バージョンアップキーを発行 するお客様は [こちらへ](#)

©Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

- (6) モデルアップするサーバブレードを選択し、[適用]ボタンをクリックします。次に、[こちらへ]をクリックします。

日立サポート360



モデルアップサポートオプションの適用

モデルアップサポートオプションを追加でご契約いただいた場合は、Essentialサポートサービスに対し、Enterpriseサポートサービスを適用します。

「サービス対象ブレード一覧」より、対象となるサーバブレードを選択(*1)し、「適用」ボタンを押下してください。

サポートサービスのアップグレードが済みましたら、HVMライセンスキーを発行してください。

*1 前提となる「Essential」のみ選択可能です。

サポートサービス割当情報(*2)

サポートサービス種別	契約数	割当可能数	割当数
Enterprise	3	0	3
Essential	3	0	3
Enterprise (※1797)	3	3	0

*2 各種サポートサービスの契約数、サーバブレードへの割当可能数、割当済数を表示します。

サービス対象ブレード一覧

サポートサービス割当状況(*3)	対象 全て選択	ブレードシリアル 番号	備考
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000044	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000045	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000046	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000047	
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000048	
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000051	

*3 適用後はEssentialからEnterprise(モデルアップ)に変更されます。

・対象となるサーバブレードが未登録のお客様は [こちらへ](#)

・引き続きHVMライセンスキーを発行するお客様は こちらへ

©Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

- (7) HVM ライセンスキーを発行するサーバブレードを選択し、[ISO イメージファイル形式で発行]または[テキストファイル形式で発行]ボタンをクリックします。

日立サポート 360

HITACHI
Inspire the Next

HVM ライセンスキーの発行

Virtageを3LPAR以上でご利用になる際に必要となるHVMライセンスキーを発行します(*1)。

「サービス対象ブレード一覧」より、対象となるサーバブレードを選択し、「発行」ボタンを押下してください。

ブレードシリアル番号およびHVMライセンスキーの情報が、以下の形式で出力されます。

- ・ISOイメージファイル形式で発行(*2)
- ・テキストファイル形式で発行(*3)

*1 HVMライセンスキーの設定方法につきましては、BladeSymphony BS2000 Virtageモデルアップ手順書を参照ください。

モデルアップ作業時に使用するHVMメンテナンスツールは、バージョン2.0以降が前提となります。

*2 HVMメンテナンスツールによりキー入力を行う場合は、ISOイメージとしてCDメディアに書き込んでご使用ください。このISOファイルを利用することで、HVMライセンスキーの入力が不要となります。詳しくは「Virtageモデルアップ手順書」を参照してください。

*3 テキストファイルよりコピー & ペーストが可能となりHVMライセンスキー設定時の入力工数が低減できます。

サービス対象ブレード一覧

サーバサービス割当状況	対象 全て選択	ブレードシリアル番号	備考
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000044	
Enterprise(仮想サーバ)	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000045	
Enterprise(仮想サーバ)	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000046	
Enterprise(仮想サーバ)	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B50 T916000047	
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000048	
Enterprise	<input type="checkbox"/>	4600B50 T916000051	

ISOイメージファイル形式で発行

テキストファイル形式で発行

[メニューへ戻る](#)

©Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

[閉じる](#)

項目	備考
ISO イメージファイル形式で発行	HVM ライセンスキー自動入力を行う場合、こちらを選択してください。(※1)
テキストファイル形式で発行	HVM ライセンスキー自動入力を行わない場合、こちらを選択してください。

(※1) HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降でなければ、HVM ライセンスキー自動入力はいけません。

BS320 の場合

HVM ライセンスキーの入手には、以下のものを用意しておく必要があります。

□モデルアップ WAK シート

弊社営業に問い合わせの上、入手してください。

□ブレードシリアル番号

対象サーバブレードのブレードシリアル番号を確認してください。

マネジメントモジュールの「DF コマンド」を実行します。

```
SVP>DF [Enter]                                     ← DF を入力します。

<<Display FRU- Display FRU information>>

----- Chassis information -----
Chassis Type      : 10h (HBX19)
Chassis ID       : 4602RF0 00449X
Chassis Serial No. : 4602RF0 00449

Total mass : 68.80 kg

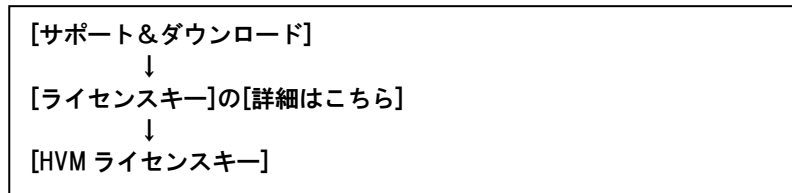
----- Server Module information -----
# Product Name      |Product PartModel |Product Version  |Product Manufac
                    |Product Serial Number
                    |Board Product Name|Board Serial No. |Mod. TP 2 | Power
-----
0 ----- | ----- | ----- | -----
| ----- |
1 BladeSymphony F51 | GG*C51P4-*NNN1** | 0000F51900      | HITACHI
| XXXXXXX XXXXXXXXXX ← ブレードシリアル番号を確認します。
| 7TPBV           | 1D7C54F4         | C8h           | 291W
  Mezzanine card | Product Name     : HITACHI 4G2p FC Card
                    | Product PartModel : CC9M4G1N1
                    | Board Serial No.  :
                    | Type              : 1401h

-- 以下省略 --
```

BladeSymphony ホームページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) BladeSymphony ホームページから、HVM ライセンスキー発行画面に移動します。
BladeSymphony ホームページは以下になります。
<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

以下のように移動してください。



- (2) HVM ライセンスキー発行画面で、[BS320]ボタンをクリックします。

統合サービスプラットフォーム BladeSymphony uVALUE 実装 x IT HITACHI Inspire the Next

Virtageライセンス

HVMライセンスキー発行

1. 事前準備

HVMライセンスキー(*1)を発行する際は、以下2点をご用意ください。

- (1) モデルアップWAK(Web Access Key)シート
- (2) ブレードシリアル番号

2. HVMライセンスキー発行の流れ

- (1) 機種を選択
- (2) ブレードシリアル番号の入力
- (3) ブレードシリアル番号とWAKの紐付け
- (4) HVMライセンスキー発行
 - ・HVMライセンスキーの画面表示
 - ・HVMライセンスキーファイル出力(*2)
 - ・HVMライセンスキーの発行履歴ファイル出力(*3)

【注意事項】

- ・上記[2-(3)ブレードシリアル番号とWAKの紐付け]を行うことにより、WAKは使用済みとなります。使用済みのWAKは別のブレードシリアル番号と紐付けることはできませんので、注意してください。

3. HVMライセンスキー発行

機種を選択してください。

*1: EssentialモデルからAdvancedモデルへ移行するために必要なキーとなります。
*2: HVMライセンスキー入力時に、このファイルを指定することでHVMライセンスキーの入力が簡単に行えるようになります。
*3: HVMライセンスキーを、再発行する場合必要となります。

©Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.

(3) ブレードシリアル番号を入力し、[WAK 紐付け画面へ]ボタンをクリックします。

統合サービスプラットフォーム BladeSymphony uVALUE 実業 × IT HITACHI Inspire the Next

Virtageライセンス

HVMライセンスキー発行

機種:BS320

ブレードシリアル番号入力 > WAK紐付け > HVMライセンスキー発行

1. ブレードシリアル番号の入力

対象のブレードシリアル番号を入力し、WAK紐付け画面に進んでください。

No.	ブレードシリアル番号
1	4600D00 ABCD000001
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

例) 4600D00 ABCD000001
7桁 10桁
↑
7桁と10桁の間に、必ず空白を入れてください

WAK紐付け画面へ

トップ画面に戻る

(4) WAK を入力し、[HVM ライセンスキー発行へ]ボタンをクリックします。

統合サービスプラットフォーム BladeSymphony uVALUE 実業 × IT HITACHI Inspire the Next

Virtageライセンス

HVMライセンスキー発行

機種:BS320

ブレードシリアル番号入力 > WAK紐付け > HVMライセンスキー発行

1. WAKの入力

ブレードシリアル番号にWAKを紐付け、HVMライセンスキー発行画面へ進んでください。

【注意事項】
一旦紐付けすると、適用したWAKは別のブレードシリアル番号には使用できなくなります。

No.	ブレードシリアル番号	WAK
1	4600D00 ABCD000001	28428084

HVMライセンスキー発行画面へ

前の画面へ戻る

トップ画面に戻る

©Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.

- (5) HVM ライセンスキーを発行するサーバブレードを選択し、[ライセンスキー設定ファイル (ISO イメージ)出力]または[HVM ライセンスキーファイル出力]ボタンをクリックします。

統合サービスプラットフォーム BladeSymphony uVALUE 実業 × IT **HITACHI** Inspire the Next

Virtageライセンス

HVMライセンスキー発行

・機種:BS320

ブレードシリアル番号入力 > WAK紐付け > **HVMライセンスキー発行**

1. HVMライセンスキー表示

下記にブレードシリアル番号に対応するHVMライセンスキーを表示します。

No.	ブレードシリアル番号	WAK	選択	HVMライセンスキー
1	4600D00 ABCD000001	28428084	<input checked="" type="checkbox"/>	YW7LL5XFR4G8VLC4WXPLLS6BWWYKDTDLLF6X

2. HVMライセンスキーファイル出力

下記ボタンでHVMライセンスキーの一覧をファイル出力します。
このファイルを指定することでHVMライセンスキーの入力が簡単にできるようになります。

HVMライセンスキーファイル出力

ライセンスキー設定ファイル(ISOイメージ)出力

3. HVMライセンスキーの発行履歴ファイル出力

下記ボタンでHVMライセンスキーの発行履歴をファイル出力します。
HVMライセンスキー紛失時、再発行する際に必要となりますので必ず出力してください。

HVMライセンスキーの発行履歴ファイル出力

トップ画面に戻る

画面を閉じる

©Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.

項目	備考
HVM ライセンスキーファイル出力	HVM ライセンスキー自動入力を行わない場合、こちらを選択してください。
ライセンスキー設定ファイル(ISO イメージ)出力	HVM ライセンスキー自動入力を行う場合、こちらを選択してください。(※1)

(※1) HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降でなければ、HVM ライセンスキー自動入力はいけません。

(6) [HVM ライセンスキーの発行履歴ファイル出力]ボタンをクリックします。

統合サービスプラットフォーム BladeSymphony uVALUE 実業 × IT HITACHI Inspire the Next

Virtageライセンス

HVMライセンスキー発行

・機種:BS320

ブレードシリアル番号入力 > WAK紐付け > **HVMライセンスキー発行**

1. HVMライセンスキー表示

下記にブレードシリアル番号に対応するHVMライセンスキーを表示します。

No.	ブレードシリアル番号	WAK	選択	HVMライセンスキー
1	4600D00 ABCD000001	28428084	<input checked="" type="checkbox"/>	YW7LL5XFR4G8VLC4WXPLLS6BWWYXDTDLLF6X

2. HVMライセンスキーファイル出力

下記ボタンでHVMライセンスキーの一覧をファイル出力します。
このファイルを指定することでHVMライセンスキーの入力が簡単に行えるようになります。

3. HVMライセンスキーの発行履歴ファイル出力

下記ボタンでHVMライセンスキーの発行履歴をファイル出力します。
HVMライセンスキー紛失時、再発行する際に必要となりますので必ず出力してください。

© Hitachi, Ltd. 1994, 2012. All rights reserved.

…
補足

HVM ライセンスキーファイル、ライセンスキー設定ファイル(ISO イメージ)を再発行する際は、発行履歴ファイルに記録されたブレードシリアル番号と紐付け済み WAK を、発行時と同様の手順で入力してください。

2.5 HVMライセンスキーCD作成

HVMライセンスキー自動入力を行う場合は、「[2.4 HVMライセンスキー入手](#)」で発行したHVMライセンスキー(ISOイメージファイル形式)をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

【BS2000 の場合】

項目	ファイル名
HVM ライセンスキー	SSSSSSSSSSSHVMYYYYMMDD.iso

SSSSSSSSSSSS : サービス ID
YYYYMMDD : 年月日

【BS320 の場合】

項目	ファイル名
HVM ライセンスキー	HVMYYYYMMDD.iso

YYYYMMDD : 年月日

2.6 前提条件

HVM ライセンス設定をする時の前提条件を以下に示します。

- ・サーバブレードが停止
- ・OS モードがHVM モード

2.7 HVMライセンス設定

- (1) サーバブレード前面のUSBポートにCD/DVDドライブを接続し、CD/DVDドライブにHVM Utility CDを入れます。
対応するHVM Utility CDを使用しているか確認してください。詳細については、「2.2 HVM Utility CD入手」を参照してください。



リモートコンソールのリモート CD/DVD 機能は使用できません。必ずサーバブレード前面のUSBポートにCD/DVDドライブを接続してください。

- (2) サーバブレードの電源を投入します。
- (3) HVM メンテナンスツールが起動します。
「3. HVM Model Upgrade」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0     VV-RR(TT-KK)  Active
  1     VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Essential]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : 3 [Enter]
```

(4) HVM ライセンスキー入力求められます。

HVM ライセンスキー自動入力を行う場合 (HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降)

(a) 何も入力せずに、[Enter]キーを押します。

```
<< HVM Model Upgrade >>  
Enter HVM Enable License Key : [Enter]
```

(b) CD/DVDドライブのCDを「[2.5 HVMライセンスキーCD作成](#)」で作成したHVMライセンスキーCDに入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with Enable License Key.  
Ready?[y] : [Enter]
```

(c) CD/DVDドライブのCDをHVM Utility CDに入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with HVM MaintenanceTool.  
Ready?[y] : [Enter]
```

HVM ライセンスキー自動入力を行わない場合

(a) 「[2.4 HVMライセンスキー入手](#)」で入手したHVMライセンスキーを直接入力します。
スペースを入れずに連続入力してください。

```
<< HVM Model Upgrade >>  
Enter HVM Enable License Key : XXXXXXXXX [Enter]
```

(5) <Before>に変更前のHVMライセンスの状態、<After>に変更後のHVMライセンスの状態を表示します。

```
<Before>  
HVM License [Essential]  
  
<After>  
HVM License [Enterprise] ← BS2000の場合 : Enterprise、BS320の場合 : Advanced
```

(6) 「Confirm? (Y/[N])」で「Y」を入力します。
「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
Confirm? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

(7) 変更完了のメッセージが表示されます。[Enter]キーを押します。

```
[0000] HVM Model Upgrade is successfully finished.
*** HIT ENTER KEY ***
```

エラーメッセージが出力された場合は、以下の完了コードを参照し対処願います。

完了コード	説明	対処方法
0001	HVM ライセンスキーを認識できません。	HVM ライセンスキーを入手、HVM ライセンスキーCD を作成し直して、HVM メンテナンスツールを再実行してください。何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
0002	HVM ライセンスキーが間違っている可能性があります。	HVM ライセンスキーを入手し直して、HVM メンテナンスツールを再実行してください。何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
FFFF	HVM ライセンス設定に失敗しました。	サポートサービスにお問い合わせください。

(8) 変更後の HVM ライセンスの状態が表示されますので、Enterprise/Advanced に変更されていることを確認します。
「Q. Quit and Reboot」を選択し、HVM メンテナンスツールを終了させます。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Enterprise] ← BS2000の場合：Enterprise、BS320の場合：Advanced

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : Q [Enter]
```

(9) CD/DVD ドライブから HVM Utility CD を取り出し、サーバブレード前面の USB ポートから CD/DVD ドライブを取り外します。
「Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N])」で「Y」を入力し、サーバブレードをリブートします。「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
<< Quit and Reboot >>
Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

BladeSymphony BS2000/BS320

Virtage モデルアップ手順書

第 1 版 2012 年 6 月

無断転載を禁止します。

株式会社 日立製作所
IT プラットフォーム事業本部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

<http://www.hitachi.co.jp/>